

# まさか、こんなところも!?

## 世界37カ所、地図と写真で見るビフォーアフター

### 世界から消えゆく場所

万里の長城からグレート・バリア・リーフまで

著者：トラビス・エルボラフ、マーティン・ブラウン／発行：日経ナショナル ジオグラフィック社

日経ナショナル ジオグラフィック社（代表：中村尚哉、所在地：東京都港区虎ノ門）は、書籍『世界から消えゆく場所』を2月25日（火）に発行しました。

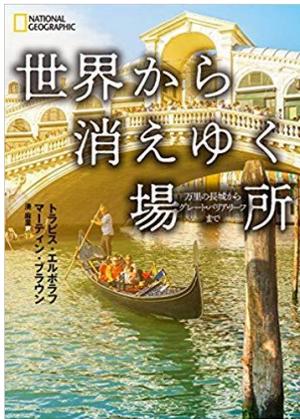
本書は、中国の建造物「万里の長城」、オーストラリアのサンゴ礁群「グレート・バリア・リーフ」、南太平洋に浮かぶ小さな島国「ツバル」ほか、すでに消えてしまったり、消えかけている場所など、世界37カ所を地図と写真、イラストで紹介したビジュアル書籍です。

人間の長期にわたる土地開発、経済環境の変化、気候変動による海面の上昇などが原因で、世界各地の景観が大きく変化し、場合によっては失われてしまう。さらに、誰も訪れることなく忘れられた都市、人の営みにより風景が一変した川など、数々の消えゆく場所。

在りし日の姿と現在の姿を、地図や写真で対比し、その場所をめぐる歴史の物語を分かりやすく解説。「まさか、こんなところも!？」といった驚きの場所も収録。後世に残していきたい究極の一冊です。

#### 世界から消えゆく場所 万里の長城からグレート・バリア・リーフまで

2020年2月25日発行／定価 2,500円+税／208ページ／ソフトカバー／サイズ：天地228mm×左右164mm／トラビス・エルボラフ 著／地図：マーティン・ブラウン／湊麻里 訳／発行：日経ナショナル ジオグラフィック社



#### 【主な内容】

- 古代の都市 モヘンジョ・ダロ／ハットウシャ／レプティス・マグナザナドゥ／シウダー・ペルティエーダ／マリーバリプラム ほか
- 忘れられた土地 チャン・チャン／ロアノーク／バゲルハットのモスク都市／フリート川／獅城／オールド・アダミナビー ほか
- 縮みゆく場所 ドナウ川／死海／スリムス川／スキップシー ほか
- 消滅寸前の場所 グレイシャー国立公園／チワワ砂漠／トンブクトウ／スカラ・ブレイ／ヤムナー川／ベネチア／万里の長城 ほか

ナショジオストア <https://nationalgeographic.jp/atcl/product/20/011500008/>  
Amazon <https://www.amazon.co.jp/gp/product/4863134673/>

- 世界37カ所の消えてしまった、消えかけている場所の現在と過去を地図と写真で対比！
- 様々な理由で消えゆく場所の歴史的背景を物語として分かりやすく解説！
- 万里の長城、ドナウ川など、誰もが知る有名な場所から、誰も訪れない忘れられた場所まで幅広く紹介！

【報道関係からの問合せ先】 日経ナショナル ジオグラフィック社 広報事務局  
株式会社リリオ 担当：仁地（にんち） TEL：03-6438-9195 090-2226-6459 ninchi.mikito@lirio.biz

# 世界から消えゆく場所



## 万里の長城からグレート・バリア・リーフまで

2月25日発行 / 日経ナショナル ジオグラフィック社



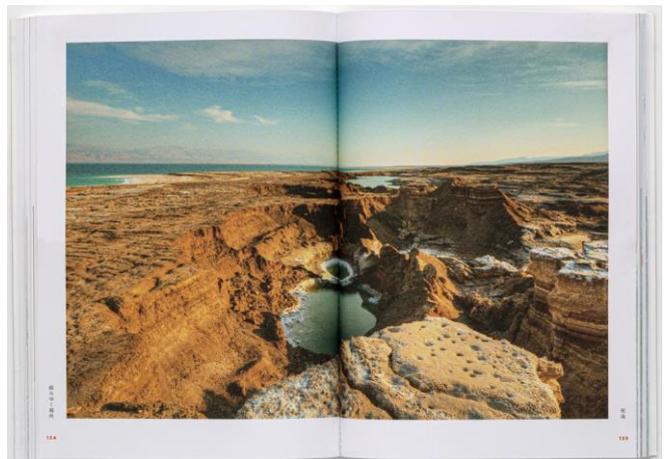
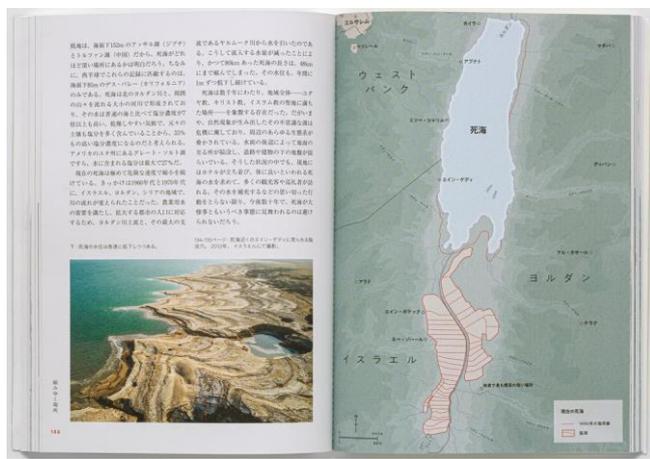
### オールド・アダミナビー OLD ADAMINABY

ニューサウスウェールズ、オーストラリア NEW SOUTH WALES, AUSTRALIA

藍山の探検とともに生まれたオールドアダミナビーは、住居の規模も大きく、大規模の邸宅に達している。だがオーストラリアを襲った大干ばつにより再び寂しさを増し、露出した歴史的な農具や建物の一部が地帯者に持ち去られてしまう。

オールド・アダミナビーにも、建設されたばかりの時代があった。それ以前の時代には、当然、田舎で暮らさなかった。ニューサウスウェールズ州のモナロウ草原は、現在のオーストラリアの首都キャンベラから約150km 西にあり、ナリーゴウ族とペラランゴ族の牧場を受けていた。1820年代、ニューサウスウェールズ州のこの地域に、初めてヨーロッパ人が移り住む。オールド・アダミナビーは当時まだほとんどでかき上りななかったが、これを機に、街として成長を続けていった。ユーカンビン湖の水に育まれた、木の少ない広大な平原は理想的な放牧地と目されたため、ヒツジやウマの飼育家、牧畜家が少しずつここに定着した。物好きな旅行者や探検者も、ときどきやって来た。1859年、北西に40km 離れたスノーウィー・マウンテンズの町カイアランドラで金が発見されると、アダミナビーへの移住者は爆発的に増加した。

オールド・アダミナビーは、銀行、教会、病院が揃った中核地帯として利用される中で、アダミナビーにはホテルが興業した。商売が盛んになり、街は活気にあふれた。1905年には最後の藍山が閉鎖された。一方でアダミナビーは小さなながらも成長を続け、その経済はバター工場や、近隣のカイアランドラの開業によって活気づいた。20世紀初頭の数十年で、街には3軒の雑貨店、1つの裁縫所、2つのホテル、2つの学校、銀行、教会、病院が揃った。時計屋、カフェ、テニールーム、映画館、催し物広場、競馬場もできた。街の



【報道関係からの問合せ先】 日経ナショナル ジオグラフィック社 広報事務局  
株式会社リリオ 担当：仁地（にんち）TEL：03-6438-9195 090-2226-6459 ninchi.mikito@lirio.biz

日経ナショナル ジオグラフィック社 〒105-8308 東京都港区虎ノ門4-3-12